

クマ牧場の恋愛事情

飼育員は見たべあ！

のぼりべつ
クマ牧場通信
85号

2024年
7月1日

発行

のぼりべつ
クマ牧場
動物課



フク&アオ



サスケ&スミリ



タカオ&ラッキー



コテツ&ベッキー

今年もクマたちに恋の季節が訪れました。今回は4組のペアリングを行い、5月22日から順番にペアの同居を始めていますので、それぞれのペアをご紹介します。

1組目はフク(オス・9歳)とアナ(メス・9歳)です。アナは当初タカオとのペアリングを予定していましたが、同居を試みたときにアナがタカオを嫌がる様子が見られたため、フクとのペアリングに変更しました。フクに対しては、最初は少し警戒している様子が見られたものの、同居初日から交尾行動が確認されました。

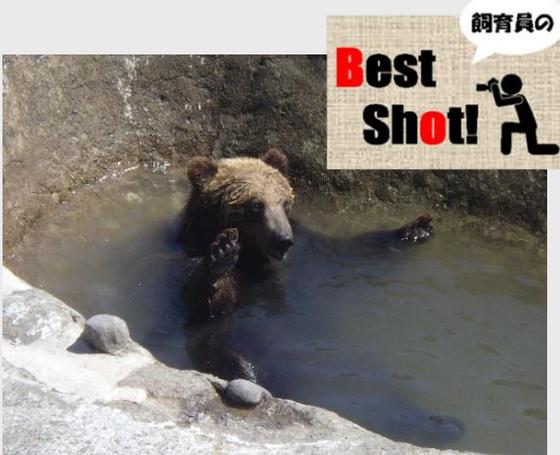
2組目はサスケ(オス・9歳)とスミリ(メス・18歳)です。このペアは格子越しでの顔合わせの時から鼻を合わせるなど、とてもお互いのことが気になる様子でした。同居してからはお互いの匂いを嗅ぎあい、こちらも同居初日に交尾行動が見られました。

3組目のコテツ(オス・7歳)とベッキー(メス・22歳)は、格子越しでの顔合わせではお互いにあまり興味がない様子でした。試しにお互いの部屋を入れ替えてみると、鼻を合わせるなどの良好な様子が見られました。この2頭も初日から交尾行動が確認されており、お互いの匂いを嗅ぎあうなど

関係は良好です。

4組目はタカオ(オス・5歳)とラッキー(メス・9歳)です。気が強いタカオは今回初めてのペアリングという事もあって少し心配もしていたのですが、格子越しでの顔合わせでは数回鼻を合わせるなど、とても良好な様子でした。同居してからはタカオがラッキーの頭や体を舐めたり、ラッキーの後を追いかけていたりしています。交尾行動は他のペアより少ない印象ですが、このまま順調に進んでくれることを期待しています。

4組のペアリングは、繁殖期が終わる7月上旬まで行います。引き続き出産までの経過をご報告していきますので、楽しみにお待ちください。



カリン、入浴中！＝撮影 飼育員I

醤油を使った

エンリッチメント

のほりべつクマ牧場では、クマたちに様々なエンリッチメント(動物の福祉と健康への配慮を目的として、飼育環境に対して行われる工夫)を行っています。繁殖期にはクマの体毛やフンを利用した嗅覚エンリッチメント、食欲が増す秋頃にはドッグフードやドングリなどを利用した採食エンリッチメント、といったように季節に合わせて多種多様な刺激をクマたちに提供しています。しかし、同じものをずっと与えていると、クマたちも飽きてくる個体がでてきます。



嗅覚エンリッチメントに利用するために採取した体毛
=6月16日

そこで、他に何か良いものはないかと模索していると、ある動物園の職員から「クマは醤油の匂いを嗅ぐと良い反応をする」という話を聞き、早速取り入れてみました。

このエンリッチメントは、ペットボトルに醤油を少量入れ、水で薄めて霧吹きで吹きかけるといった、とても簡単な方法です。クマたちの反応はというと、ペロペロ舐める個体もいれば、醤油をかけた所に体をこすりつけるなど、様々な動きが見られました！
今後クマたちに最適なエンリッチメントを試していきます！



水で薄めた醤油
=6月10日

今月の一食

夏の朝
顔がほがらか

部屋プール



今年こそ成功を...

人工授精!!



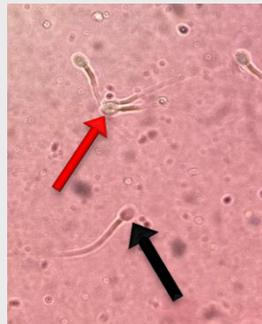
1面で紹介したペアリング個体に繁殖能力が機能しているかどうかを確かめるため、北海道大学の協力のもと繁殖検診を行いました。オスは精液を採取して精子の動きや機能を確認し、メスではエコー検査で卵巣の状態を確認しました。ペアリング個体は異常なしでした。また、血統管理や絶滅危惧種への応用を目的に、ヒグマの人工授精にも挑戦しています。成功すればヒグマでは世界初となりますが、今年も5月23日にホノカ(9歳)に人工授精を実施しました。

人工授精の成功には、①良好な精液採取、②精液注入の適切なタイミング、③子宮内への精子注入の3条件をクリアすることが求められます。



人工授精処置中のホノカ=5月23日

今年(6歳)からとても状態の良い精液が採取でき、ホノカの卵巣状態(タイミング)も完璧でしたが、③の精子注入場所については子宮内への到達ができず、少し課題が残りました。それでも①②の状態から妊娠する可能性は十分にあるので、今回こそはと成功を期待しています！



精子の顕微鏡写真

赤矢印：生存精子

黒矢印：紫に染まった

死んだ精子

五代目



ゴンタ

ボス就任期間

1969~1970



ボスの座に君臨したが、性格の穏やかさから、就任1年でほかのクマに取って代わられることとなった。